

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年11月8日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社マルタイ

コード番号 2919

URL <http://www.marutai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 見藤 史朗

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松岡 悦雄

TEL 092-807-0711

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 3,830 | △1.9 | 146 | △20.2 | 159 | △19.0 | 132 | △34.5 |
| 29年3月期第2四半期 | 3,903 | 4.9 | 183 | 104.1 | 197 | 93.3 | 202 | 137.9 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 | |
|-------------|-----------------|----|------------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 69 | 51 | — | — |
| 29年3月期第2四半期 | 106 | 18 | — | — |

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|-------|---|-------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 9,253 | | 7,318 | | 79.1 | |
| 29年3月期 | 9,107 | | 7,238 | | 79.5 | |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 7,318百万円 29年3月期 7,238百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | |
|----------------|--------|--------|--------|-------|-------|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | |
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 | — |
| 30年3月期 | — | 0.00 | — | — | — | — |
| 30年3月期 (予想) | — | — | — | 50.00 | 50.00 | — |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金及び年間配当金合計につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は10円となり、1株当たり年間配当金は10円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|----|-------|-----|------|-----|------|-----|-------|------|----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 通期 | 8,000 | 0.3 | 400 | 6.9 | 420 | 1.9 | 340 | 16.7 | 177 | 91 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期の通期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期2Q | 1,922,000株 | 29年3月期 | 1,922,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年3月期2Q | 10,976株 | 29年3月期 | 10,916株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 30年3月期2Q | 1,911,047株 | 29年3月期2Q | 1,911,084株 |

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成29年6月23日開催の第54期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想
 - 1株当たり配当金 期末 10円00銭(注1)
2. 平成30年3月期の業績予想
 - 1株当たり当期純利益 通期 35円58銭

(注1) 株式併合考慮前に換算した配当額であります。

(注2) 平成30年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)は10円00銭となります。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 6 |
| (セグメント情報) | 6 |
| 3. 補足情報 | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績が好調で、株価、雇用環境及び所得水準も概ね堅調な推移を示しており、景気は緩やかな回復基調にあります。しかし、個人消費は将来不安に対する節約志向が定着しており、今後も低調な推移が続く見込みであります。また、海外における政治・経済及び安全保障に関する不安要素も加わり、景気の先行きは不透明な状況となっております。

食品業界、特に即席めん業界では、依然として消費者の節約志向が強く、厳しい価格競争が続いていることに加え、人手不足の問題や人件費の増加など、経営環境は引き続き厳しい状況で推移してまいりました。

このような状況の中で、当社では、主力製品である棒ラーメンや皿うどんの販売強化の推進、コスト削減等の経営効率化に取り組んでまいりました。その結果、特に皿うどんにおいて強化策が実り、売上高は3,830百万円(前年同四半期比1.9%減)となりました。

また、損益面につきましては、原価の低減をはじめとする収益改善のための諸施策を継続して実施した結果、営業利益は146百万円(前年同四半期比20.2%減)、経常利益は159百万円(前年同四半期比19.0%減)、四半期純利益は132百万円(前年同四半期比34.5%減)となり、一定の利益水準を確保することができました。

なお、売上及び損益の金額は、前年には熊本震災による特需があったことから対前年同四半期と比較すると減少しておりますが、当社の目標としている水準は達成しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ145百万円増加しました。これは主に減価償却等により有形固定資産が145百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が117百万円、有価証券が100百万円、投資有価証券が60百万円増加したこと等によるものであります。

また、負債は、前事業年度末に比べ65百万円増加しました。これは主に未払金が46百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が114百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月11日に公表しました業績予想に変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日) |
|------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 962,951 | 921,638 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,837,563 | 1,955,121 |
| 有価証券 | 800,000 | 900,000 |
| 商品及び製品 | 190,192 | 187,430 |
| 仕掛品 | 51,924 | 38,804 |
| 原材料及び貯蔵品 | 57,442 | 63,373 |
| 繰延税金資産 | 89,775 | 93,711 |
| その他 | 124,356 | 196,236 |
| 流動資産合計 | 4,114,205 | 4,356,316 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 1,871,444 | 1,819,815 |
| 機械及び装置(純額) | 861,726 | 782,505 |
| 土地 | 1,255,079 | 1,255,079 |
| その他(純額) | 181,245 | 167,091 |
| 有形固定資産合計 | 4,169,495 | 4,024,492 |
| 無形固定資産 | 34,596 | 24,749 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 690,506 | 751,065 |
| その他 | 99,145 | 96,819 |
| 投資その他の資産合計 | 789,651 | 847,885 |
| 固定資産合計 | 4,993,743 | 4,897,127 |
| 資産合計 | 9,107,949 | 9,253,444 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 851,718 | 966,480 |
| 未払金 | 450,400 | 404,246 |
| 未払法人税等 | 50,221 | 42,198 |
| 賞与引当金 | 52,089 | 69,674 |
| その他 | 95,168 | 76,403 |
| 流動負債合計 | 1,499,598 | 1,559,002 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 161,805 | 180,262 |
| 退職給付引当金 | 118,270 | 116,075 |
| 役員退職慰労引当金 | 39,732 | 34,133 |
| その他 | 49,991 | 45,827 |
| 固定負債合計 | 369,799 | 376,298 |
| 負債合計 | 1,869,398 | 1,935,301 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,989,630 | 1,989,630 |
| 資本剰余金 | 1,989,711 | 1,989,711 |
| 利益剰余金 | 3,080,952 | 3,118,237 |
| 自己株式 | △31,657 | △31,813 |
| 株主資本合計 | 7,028,636 | 7,065,765 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 209,914 | 252,377 |
| 評価・換算差額等合計 | 209,914 | 252,377 |
| 純資産合計 | 7,238,551 | 7,318,143 |
| 負債純資産合計 | 9,107,949 | 9,253,444 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 3,903,291 | 3,830,175 |
| 売上原価 | 2,286,795 | 2,226,965 |
| 売上総利益 | 1,616,496 | 1,603,209 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,433,408 | 1,457,062 |
| 営業利益 | 183,088 | 146,146 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 244 | 278 |
| 受取配当金 | 6,099 | 6,207 |
| その他 | 9,592 | 7,105 |
| 営業外収益合計 | 15,936 | 13,591 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | — | 29 |
| その他 | 2,011 | 198 |
| 営業外費用合計 | 2,011 | 228 |
| 経常利益 | 197,012 | 159,510 |
| 特別利益 | | |
| ゴルフ会員権売却益 | 94 | — |
| 特別利益合計 | 94 | — |
| 税引前四半期純利益 | 197,106 | 159,510 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 34,855 | 28,507 |
| 法人税等調整額 | △40,664 | △1,836 |
| 法人税等合計 | △5,809 | 26,671 |
| 四半期純利益 | 202,915 | 132,839 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は食品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

販売品目別販売実績

(単位：千円、単位未満切捨)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | | 当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) | | 増減 | |
|-------|---|------------|---|------------|----------|------------|
| | 金額 | 構成比 (%) | 金額 | 構成比 (%) | 金額 | 増減率 (%) |
| 棒ラーメン | 1,388,239 | 35.6 | 1,232,527 | 32.2 | △155,711 | △11.2 |
| 皿うどん | 1,022,200 | 26.2 | 1,119,230 | 29.2 | 97,029 | 9.5 |
| カップめん | 1,288,858 | 33.0 | 1,287,610 | 33.6 | △1,247 | △0.1 |
| 袋めん | 198,677 | 5.1 | 170,977 | 4.5 | △27,699 | △13.9 |
| その他 | 5,315 | 0.1 | 19,828 | 0.5 | 14,512 | 273.0 |
| 合計 | 3,903,291 | 100.0 | 3,830,175 | 100.0 | △73,116 | △1.9 |